

議長／皆さん、おはようございます。

ただいまより、平成 28 年 9 月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました、第 52 号議案から第 61 号議案までの 10 議案を一括上程いたします。

日程第 1 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。

松尾初秋議会運営委員長

松尾初秋議会運営委員長／皆さん、おはようございます。

平成 28 年 9 月武雄市議会定例会の招集に基づきまして議長から諮問がありましたので、8 月 31 日、議会運営委員会を開催し協議いたしました結果について御報告申し上げます。

議長からの諮問がありました事項は、第 1. 会期及び会期日程について、第 2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第 3. 一般質問の質問順序について、第 4. 決算認定議案の取り扱いについて、以上 4 項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、専決処分の承認 1 件、条例議案 4 件、事件議案 1 件、予算議案 2 件、決算認定議案 2 件の計 10 件でございます。

なお追加議案として、決算認定議案 8 件、人事案件 5 件、報告事項 2 件が予定されております。

まず、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございます。

議案番号順に審議を行い、第 52 号議案 専決処分の承認については、所管の常任委員会の付託を省略し即決して差し支えないものとし、第 58 号議案 平成 28 年度武雄市一般会計補正予算(第 6 回)につきましましては、所管の常任委員会に分割して付託、その他議案につきましましては、決算認定議案を除き所管の常任委員会に付託することで意見の一致を見ました。また、決算認定議案の取り扱いにつきましましては、追加を予定されているものも含め協議いたしました。

一般会計決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置することとし、一般会計決算審査特別委員会には一般会計決算認定議案を、特別会計等決算審査特別委員会には水道事業会計ほか 1 件の企業会計と、国民健康保険特別会計ほか 6 件の特別会計決算認定議案をそれぞれ付託の上、閉会中の継続審査に付することで意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。

17 名の議員から 52 項目の通告がなされており、抽選結果はお手元の配付のとおりです。

8 日から、土曜日曜の休会をはさんで 13 日まで実質 4 日間の日程とし、質問順序は抽選番号順に、8 日は 5 名、あとの 3 日間は 4 名で行うとし、いずれも午前 9 時に開議とするこ

とに決定いたしました。

質問時間につきましては、答弁を含め 60 分であります。

以上のことを考慮し検討いたしました結果、会期を本日 1 日から 21 日までの 21 日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の詳細については、お手元に配付のとおりです。

答申は以上であります。

議長／お諮りいたします。

会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日 1 日から 9 月 21 日までの 21 日間と決定をいたしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

>「異議なし」の声

御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日 1 日から 9 月 21 日までの 21 日間とすることに決定をいたしました。

日程第 2 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第 88 条の規定により、3 番 朝長議員、7 番 池田議員、10 番 上田議員の以上 3 名を指名いたします。

日程第 3 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第 4 市長の提案事項に関する説明を求めます。

小松市長

小松市長／おはようございます。

私より提案事項説明を述べさせていただきます。

豪雨災害復旧及び地域防災の強化についてであります。

まずは、今回の北海道、岩手豪雨で被害にあわれた皆様に対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。

武雄市でも 6 月 22 日から 23 日に発生した豪雨により六角川、松浦川が氾濫危険水位を越え、市内に土砂災害警戒情報が発令されたため、市内の全戸にあたる 1 万 5532 世帯、4 万 9718 人に対し、避難勧告を発令いたしました。

この豪雨により、市内の農地農業用地施設で 120 カ所、公共土木施設で 55 カ所の災害が発生し、現在全力で災害復旧に努めているところであります。

また、佐賀県の地震被害想定の見直しや、今回の熊本地震の課題を受け、さらなる防災対策の強化のため地域防災計画を見直しました。

市民の皆様の生命、身体、財産を守るため災害予防対策を推進し、迅速かつ的確な災害体制の構築を行うなど、本計画に基づきさまざまな防災対策に取り組んでまいります。

子育て、教育についてであります。

子どもの貧困については最も深刻な社会問題のひとつであります。

日本は経済的に豊かになったにもかかわらず貧困率は年々増加しており、これは一自治体の問題だけではなく、日本全国の課題でもあると認識してあります。

6月8日、大阪府箕面市長、八尾市長、茨城県古河市長、長崎県大村市長、そして私が発起人となって全国の161市町村に参加表明をいただき「子どもの未来を応援する首長連合」を発足しました。

主に教育の観点から貧困の連鎖を断ち切ることを目的に、知見の共有や政策提言を行ってまいります。

子どもの未来は決して環境によって制約を受けてはならず、そして貧困の連鎖を断ち切らなければなりません。

武雄市としても、国の交付金を活用して実態調査を進めるなど、全国的先頭に立って子どもの貧困対策を着実に進めてまいります。

次に、ユニバーサルデザインのまちづくりについてであります。

本年4月に障害者差別解消法が施行されました。

これからのユニバーサルデザインのまちづくりに大切なものは、障がい者の方や高齢者の皆さんのマインドを学び、アクションにつなげていくことであります。

バリアフリーの一步先のまちづくりに向けた意識改革のため、全国の自治体で初めて全職員が「ユニバーサルマナー検定」を受講し、そして全職員が3級取得を目指します。

今後予定している新庁舎建設や、こども図書館、新幹線駅などのハード整備でのバリアフリーのみならず、ソフト面でも市民はもとより、観光や移住などで訪れる方々も快適に過ごせるまちづくりを行ってまいります。

武雄市の価値向上を目指し、他自治体のひとつ先を行く、全ての人にやさしいまちづくりをさらに推進してまいります。

シティプロモーション戦略についてであります。

本年4月に設置したシティプロモーション室で、これまで各課で行っていた情報発信を集約・共有化し、武雄ブランドを構築してまいります。

さらに、市外の方に向けて武雄市の魅力を分かりやすく発信するため、新たなウェブサイトを開設するための予算案を本議会で提案しております。

また、武雄PR動画コンテスト「武雄ムービー大賞」を開催しており、9月16日まで武雄市のPR動画を募集しております。

まちの魅力を市民目線で発掘し、市民参加によるまちづくりを推進し、市民プライドの醸

成を図ってまいります。

誘客についてであります。

7月15日から9月25日まで、市内各所で「武雄のあかり展」を開催しております。

あかりの演出による普段と異なる表情をお楽しみいただいております。

特に、御船山楽園では竹灯ろうによるあかりの演出のほか、昨年に引き続きウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」による水面プロジェクションが投影され、これまで市内外を問わず3万人を超える方に御来場いただいております。

そして10月には、いよいよ競輪場がリニューアルオープンします。

新たな競輪場は競輪ファンの皆様にとってより使いやすい施設となることに加えて、インバウンドに対応した観光施設としても活用してまいります。

また、今後公園を整備するとともに、こども図書館とあわせて市民の皆様にとっても居心地のよいエリアとなるよう整備を行ってまいります。

その他についてであります。

まず、まちの活性化についてであります。

北部市街地エリアを中心に、新たな賑わいを創出するための地域創生プロジェクト名を「TAKEO MABOROSHI TERMINAL」と決定いたしました。

新庁舎の建設、新幹線開通等に伴い、市内の人の流れが大きく変化するものと想定されます。

本事業は、このような人の流れの変化に向けて北部市街地エリアを中心に商業、観光の再生・活性化を目的としております。

今年度は、空き店舗を利活用した市外からのクリエイターの誘致や、地域産業とクリエイターの連携プロジェクトなどを行い、新たなまちづくりを推進してまいります。

熊本地震の支援についてであります。

「平成28年熊本地震」の発生により、甚大な被害を受けた被災地の日も早い復興・復旧を願い市民ボランティア「チーム武雄」を募集し、8月29日に南阿蘇村で支援活動を行ってまいりました。

御参加いただいた皆様におかれましては、大変ありがとうございました。

武雄市では9月にも支援活動を予定しており、引き続き市民ボランティアの募集を行っております。

また職員派遣も継続し、議会の皆様、市民の皆様と一緒に被災地支援の取り組みを引き続き行ってまいります。

今後もさらに一層、市民の安全・安心の強化、そして市民の福祉の向上に努めてまいりたいと考えておりますので、議員各位の御理解・御協力を切にお願い申し上げ、私の提案事項説明とさせていただきます。

本議会もどうぞよろしくお願いいたします。

議長／前田副市長

前田副市長／おはようございます。

それでは、続きまして今定例会に提出しております議案について、その概要を御説明申し上げます。

まず、条例議案では公職選挙法施行令の一部改正に伴いまして、公費負担の限度額の引き上げを行うために「武雄市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例」など、4件の一部改正条例を提案しております。

次に、事件議案の「平成27年度武雄市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について」は、地方公営企業法の規定に基づき未処分利益剰余金の処分について議会の議決をお願いしております。

続きまして、一般会計補正予算(第6回)について説明いたします。

今回の補正は、国県の補助金を活用した事業、不登校の児童生徒に対してタブレット端末を利用した学習支援事業に対する経費等をお願いしております。

次に単独事業であります。

全職員を対象とした「ユニバーサルマナー研修」の受講に関する経費。

シティープロモーション戦略を推進するための経費。

サカキ等の苗木購入に対する補助金。

次に、乳幼児を対象とするB型肝炎ワクチン予防接種が定期接種化されました、その経費。それから6月に発生しました豪雨による災害復旧に要する経費など、6月補正後に生じた事由により速やかに対応すべき経費について補正をお願いしております。

そのほか、特別会計の2件をお願いしております。

そして、さきの議会以降、緊急に要する災害復旧に要する専決処分の一般会計を7月7日付で行いましたので、その報告。

それに、平成27年度武雄市水道事業会計等決算認定議案2件をお願いしております。

以上、よろしく御審議をお願いしたいと思います。

議長／日程第5 教育長の教育に関する報告を求めます。

浦郷教育長

浦郷教育長／おはようございます。

教育に関する報告を申し上げます。

はじめに学校教育について申し上げます。

ICT教育につきましては、小学校5・6年生用タブレット端末の更新に伴う設定作業を8月に行いました。

また、市内全小学校6年生を対象とした「オンライン英会話授業」を9月から行います。

これは、フィリピンの現地講師がインターネットによって各小学校とつながり、英語の授業支援を行うもので、年7回実施予定でございます。

今年で3年目となる「たけおのこども会議」につきましては8月26日に開催し、市内全小学校の代表児童が「みんなが安心して、笑顔ですごせる学校作り」についての取り組み事例を発表しました。

がん教育としまして、中川恵一先生による「がんの秘密を知る」学習会を昨日、8月31日に開催しております。

学校施設の整備につきましては、山内西小学校の屋内運動場の大規模改造工事、北方小学校の管理棟及び教室棟の大規模改造工事を夏休み期間中から、武雄中学校の屋内運動場解体工事を8月から進めているところです。

次に、子育て関係について申し上げます。

8月1日から、たけお保育園が園舎を移転し小楠地区に新しくオープンしています。

また、9月1日から武雄小学校で行っていた放課後児童クラブが旧園舎に移転したことを報告いたします。

子どもの貧困につきましては、6月8日に「子どもの未来を応援する首長連合設立総会」を東京で開催し161市町村が加盟され、自治体間での知見の共有及び国への政策提言を行っていく予定でございます。

続きまして、生涯学習について申し上げます。

夏休みには、親元を離れ共同生活をしながら学校に通う「通学合宿」体験、夏休みに入り、各学校での「宿泊学習」や「わんぱくスクール青島キャンプ」、「北海道雄武町との児童交流」などが行なわれ、暑い中でも子どもたちは元気に頑張ってくれました。

また、北方町各自治公民館での「子ども教室」や川良地区での「なかよし川良っ子」事業など、地域の皆さんが積極的に関わっていただいております。

これらの体験学習や集団生活で仲間づくりや地域の人たちとの交流を深め、自立心や思いやりといった豊かな人間性の創造と「生きる力」を育むことができたものと思っています。

図書館・歴史資料館につきましては8月6日から1カ月間、企画展「だんな様のお買いもの〜長崎方控の世界〜」を開催し、多くの方々に来場いただいております。

こども図書館事業につきましては、平成29年10月オープンに向けて基本設計を完了し、現在実施設計に取り組んでいるところです。

文化財関係では、史跡おつぼ山神籠石保存整備計画の策定委員会を開催し、計画の策定に向けた作業を進めております。

「教育委員会の点検・評価」につきましては、平成27年度に実施いたしました教育委員会事業の評価結果について今議会に報告申し上げ、その後市民の皆様へ公表することといたしております。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、6月から8月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙

一覧表にお示ししたとおりでございますのでご覧ください。

今後とも、更なる御指導・御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

議長／以上で、本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

どうもおつかれさまでした。